



干潟小だより

12月号②
R2.12.11
児童数：263名



校訓 拓き 輝き 高め合う 干潟っ子
学校教育目標 考える頭 元気な心 強い体

2学期も残すわずかとなり、今学期のまとめに一生懸命取り組んでいます。さて、冬晴れの好天に恵まれた12月4日（金）に校内マラソン大会を開催しました。コロナ禍で、例年通りの準備や大会運営はできませんでしたが、児童は大会に向け、業間マラソンや体育の授業で練習を重ね、無事、終わることができました。

児童一人一人が心地よい緊張感をもってスタートラインに立ち、個々の目標を持って、全力でコースを走ることができました。走り終えた児童の顔には、清々しい達成感や充実感に溢れていました。また、校舎の内外から、励まし合う応援の声が聞こえてきて、心温まる場面も多々ありました。たくさんの感動をプレゼントしてくれた児童に拍手を贈りたいと思います。

開催にあたり、お忙しい中朝早くからご協力いただいたPTA本部、校外補導部、広報部の皆様、また、応援をくださった保護者及び地域の皆様に、心より感謝申し上げます。



入賞おめでとう!

※学校だよりはホームページでもご覧いただけますが、ホームページには児童氏名は掲載しておりません。

学年	男女	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位
1年	男						
	女						
2年	男						
	女						
3年	男						
	女						
4年	男						
	女						
5年	男						
	女						
6年	男						
	女						



第2回校内研究会

先月末に、1, 3, 5年生が本年度2回目となる算数科の研究授業を行いました。問題解決の「見出す」「自分で取り組む」「広げ深める」「まとめあげる」の各場面に沿って、対話活動を進めました。1年生は「ひきざん」、3年生は「重さをはかって表そう」、5年生は「面積のもとめかたを考えよう」を学習しました。

どの授業も、児童が自分の考えを生き生きと発言する姿が見られました。今後も児童の学力向上のため、教師の授業力向上をめざし、研修を行っています。



加藤友里恵さん来校

3日（木）にリオデジャネイロオリンピックトライアスロンで出場を果たした加藤友里恵さん（銚子市出身）が来校

され、4年道徳授業「こころざしをもって（主題）」のゲストティーチャーとして、また、4, 5, 6年生対象の講演会「夢をあきらめずに～オリンピック出場経験をとおして（演題）」の講師としてお話してくださいました。応援してく



る人に感謝し、その思いを力に変え頑張ってきた加藤さんの生き方に胸が熱くなりました。「自分の可能性を信じ夢をもって生きていこう。」というメッセージは児童にも伝わったと感じます。

運営委員会を中心に、「緑の羽根」及び「赤い羽根」募金を実施しました。皆さんからお預かりした募金は、関係機関にお渡ししました。ご協力ありがとうございました。

